

基本目標1 男女平等意識が浸透した社会を目指します

基本目標別評価集計	A	B	C	D
	19	54	1	0

施策の方向 1 男女平等教育の推進

1 事業名称	2 業績目標	3 事業実績及び予算額	4 評価	5 事業実施担当課
具体的施策1 学校教育における男女平等教育の推進				
小・中学生向け男女平等教育副読本	小中学生向け男女平等教育副読本の活用率の向上。 小学校 100% 中学校 50%	男女平等教育の副読本を作成し、市内の小・中学生に配付、教師用に「指導の手引」を作成し配付。 小学校:「はらっぱ」、同「指導の手引」 ・小学校3,4年生対象(3年時に配付) ・部数:15,000<15,000> ・活用率96.6%(93.8%) 中学校:「わたしらしく生きる」、同「指導の手引」 ・中学校全学年対象(1年時に配付) ・部数:14,000<14,000> ・活用率39.1%(33.8%) 予 算 額 25年度予算額 1,801千円 24年度予算額 <1,801千円>	B	市) 男女共同参画課 教) 学校指導課
中学生のためのキャリアデザイン啓発事業	子どもの頃から性別にとらわれない自己形成ができるよう男女平等教育を推進する。 平成25年度から27年度の3年間で全69校でセミナーを実施する。	大学・企業・地域・市が連携し、中学校へ講師を派遣し、男女共同参画の必要性や将来のキャリア形成への意識を高める出前セミナーを実施。 <実施校> 市立中学校19校 <15校> <セミナーの内容> ・男女共同参画の必要性について ・性別にとらわれず将来のキャリアデザインを描くことの大切さについて ・ロールモデルの紹介 ・専門分野・研究分野の説明・体験等 予 算 額 25年度予算額 873千円 24年度予算額 <300千円>	B	市) 男女共同参画課
男女平等の理念に立った教育課程の編成	男女平等の理念に立って教育課程を編成し、教科等の特質や児童生徒の発達段階に応じた男女平等教育を行う。	各学校において、各教科、道徳、総合的な学習の時間及び特別活動等の特質や児童生徒の発達段階に応じて作成する教育指導計画に男女平等教育の視点を適切に位置付けている。 予 算 額 25年度予算額 - 24年度予算額 -	B	教) 学校指導課
職場体験学習	職場体験学習の実施率中学校100%の継続 生徒のニーズにあった受け入れ事業所の充実。	参加学校数及び生徒数:69校 11,820名 <69校 11,913名> 受け入れ事業所:3,388事業所 <3,616事業所> 予 算 額 25年度予算額 485千円 24年度予算額 <516千円>	A	教) 学校指導課

1 事業名称	2 業績目標	3 事業実績及び予算額	4 評価	5 事業実施担当課				
家庭科教育の充実	男女が共に家族の一員として役割を果たし、家庭を築いていくことの重要性を認識し、生活に必要な知識・技能を習得させるため、家庭科教育の充実を図る。	<p>【小学校5・6年生】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○男女ともに、家族の一員として役割を果たすために、家庭生活を支える仕事の理解と仕事を分担し工夫することを学ばせた。 ○生活に必要な基礎的な知識と技能を身に付けさせた。 <p>【中学生】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○家族を構成する男女が、家庭や家族の基本的な機能を知り、家族関係をよりよくする方法を工夫することを学ばせた。 ○生活の自立に必要な基礎的な知識と技能を習得させた。 	B	教) 学校指導課				
		<p>予 算 額</p> <table border="1"> <tr> <td>25年度予算額</td> <td>24年度予算額</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </table>	25年度予算額	24年度予算額	-	-		
25年度予算額	24年度予算額							
-	-							
育児の体験学習等		<p>家庭科の授業において、園児とともに遊ぶためのおもちゃや絵本などを製作したり、幼児への接し方を考えるロールプレイングやビデオで幼児の行動を観察したりする授業改善に取り組んでいる学校が増えている。また、実際に幼稚園や保育園を訪問し、園児とのふれあいを通じて、生徒に「育児」の体験をさせる学校もある。</p>	B	教) 学校指導課				
		<p>予 算 額</p> <table border="1"> <tr> <td>25年度予算額</td> <td>24年度予算額</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </table>	25年度予算額	24年度予算額	-	-		
25年度予算額	24年度予算額							
-	-							
学校生活全体にわたっての見直し	男女混合名簿の採用率 小学校100% 中学校50%	<p>学校生活全体にわたって以下の点について見直しを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○各教科や道徳の時間をはじめ、あらゆる教育活動を通して男女の相互理解や相互尊重といった望ましい人間関係の育成 ○学級での係分担や委員会活動、児童会・生徒会の役割分担見直し ○男女平等教育副読本および指導の手引を活用した研修の実施 ○教職員の固定的性別役割分担意識の解消のための研修の実施 ○中学校の未採用校への聞き取りと、採用への指導を実施。 <ul style="list-style-type: none"> ・男女混合名簿（出席簿等）の採用率 小学校：99.3%〈98.6%〉 中学校：56.5%〈44.9%〉 ・男女平等教育副読本活用率 小学校：96.6%〈93.8%〉 中学校：39.1%〈33.8%〉 	C	教) 学校指導課				
		<p>予 算 額</p> <table border="1"> <tr> <td>25年度予算額</td> <td>24年度予算額</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </table>	25年度予算額	24年度予算額	-	-		
25年度予算額	24年度予算額							
-	-							

1 事業名称	2 業績目標	3 事業実績及び予算額	4 評価	5 事業実施担当課	
具体的施策 2 教育に携わる者への研修の充実					
男女平等教育研修会の実施	教職員の男女平等教育研修会の参加率 100%	<p>〈講演〉「男女共同参画社会は日本の希望」 講師：中央大学文学部教授 山田 昌弘</p> <p>〈実践発表〉副読本「わたしらしく生きる」の活用について 発表者：福岡市立柏原中学校 教諭：神谷 美保 参加者：226人(97.0%)〈225人〉</p>	A	教) 学校指導課 市) 男女共同参画課	
		予 算 額			
		25年度予算額 100千円	24年度予算額 〈100千円〉		
公民館長・公民館主事の研修	新任公民館職員研修及び7区の公民館運営研修等において、男女共同参画に係る研修を実施。	<p>公民館職員に対する男女共同参画に係る研修の実施 ア 新任公民館職員研修実績 25年度1回32人〈24年度1回45人〉</p> <p>イ 公民館運営研修実績 東区, 博多区各1回, 計99人 〈東区, 博多区, 中央区で各1回, 計128人〉</p>	B	市) 公民館調整課	
		予 算 額			
		25年度予算額 67千円	24年度予算額 〈67千円〉		
保育所職員への研修	年に1~2回男女共同参画の研修を位置づける。	<p>研修実施 対象：保育所保育士(主任・中堅) 内容：男女共同参画を幼児期から考えるために「幼児期からの人権教育」~私らしくあなたらしく~ 講師：いきいき子どもネットワーク 池田 良子 参加者：20人</p> <p>〈24年度 対象：保育士(主任・中堅) 参加者：22人〉</p>	B	こ) 保育所指導課	
		予 算 額			
		25年度予算額 -	24年度予算額 -		
教頭2年次研修	研修受講満足度を、平成27年度までに、90%とする。	<p>テーマ：「男女共同参画社会の実現と教頭の役割 ~学校における男女平等教育の進め方~」 講師： 市民局男女共同参画課長 出利葉 正信 参加者数：2年次教頭 33人〈30人〉 研修評価：受講者満足度 92%</p>	A	教委) 教育センター研修課	
		予 算 額			
		25年度予算額 -	24年度予算額 -		
社会教育関係職員研修会	社会教育関係職員を対象に人権教育研修会を実施することで、男女共同参画社会実現のための地域等での人権教育・啓発活動に活かす。	<p>テーマ：「男女共同参画の推進」 講師：男女共同参画課職員 参加者数：30人〈45人〉</p>	B	教) 生涯学習課	
		予 算 額			
		25年度予算額 72千円	24年度予算額 〈72千円〉		

施策の方向 2 男女共同参画推進センターを中心とした啓発・学習の全市的展開

1 事業名称	2 業績目標	3 事業実績及び予算額	4 評価	5 事業実施担当課
具体的施策3 男女共同参画推進センターにおける取組の推進				
男女共同参画講座・講演会の実施	主催するすべての講座において、定員を超える応募者数を得る。	① 男女の自立や男女共同参画を促進するための講座 20講座60回 参加者2,892人 <21講座72回 参加者2,399人> 事前申込みが必要な16講座中、応募者数が定員を満たしたものは10講座<18講座中 9講座>	B	市) 事業推進課
		② 女性のチャレンジ支援のための講座等 13講座149回 参加者2,534人 <12講座124回 参加者1,964人> 事前申込みが必要な12講座中、応募者数が定員を満たしたものは5講座<12講座中 6講座>	B	市) 事業推進課
	参加者数300人を超える。	③ 健康管理の支援のための講演会等 1講座2回 参加者290人<1講座2回 参加者239人>	B	市) 事業推進課
		①～③合計 34講座 211回 5,716人(女性4,743人,男性973人) <34講座 198回 4,602人(女性3,920人,男性682人)> 予 算 額 25年度予算額 14,734千円 24年度予算額 <14,710千円>		
市民グループ活動支援事業	イベント部門30企画 調査研究部門1企画	イベント部門 40企画<31企画> 調査研究部門 1企画<1企画> 事業報告会参加者数 59人<73人> 報告書 1種類 800部発行<1種類 700部発行>	B	市) 事業推進課
		予 算 額 25年度予算額 2,798千円 24年度予算額 <3,008千円>		
男女の自立や男女共同参画を促進するための講座等		あなたの人生サポート講座 全6回 講師:原田純子(弁護士)ほか 参加者数:130人<211人>	B	市) 事業推進課
		予 算 額 25年度予算額 - 24年度予算額 -		
	☆アミカス講座			

1 事業名称	2 業績目標	3 事業実績及び予算額	4 評価	5 事業実施担当課
男女の自立や男女共同参画を促進するための講座等 ☆アミカス講座		男女共同参画講座 「アミカス△共感ゼミ」 講師：三浦清一郎(生涯学習通信「風の便り」編集長)ほか 参加者数：延べ159人(全3回)〈延べ76人(全2回)〉	A	市) 事業推進課
		予 算 額 25年度予算額 - 24年度予算額 -		
男女の自立や男女共同参画を促進するための講座等 ☆アミカス講座		○映画「BOL～声をあげる～」上映会 参加者数：144人 共同主催：アジアフォーカス・福岡国際映画祭実行委員会 ○映画上映会「マルタのやさしい刺繍」 参加者数：147人	B	市) 事業推進課
		予 算 額 25年度予算額 - 24年度予算額 -		
男女の自立や男女共同参画を促進するための講座等 ☆アミカス講座		男女共同参画基礎講座「あなたは家庭人？職業人？地域人」 ・寸劇出演：福岡市男女共同参画推進サポーター ・講演「男性を対象とした取り組みを地域ですすめるためのヒント」 講師：渥美由喜(厚生労働省政策評価に関する有識者会議委員) 参加者数：244人 共同主催：福岡市七区男女共同参画協議会	A	市) 事業推進課
		予 算 額 25年度予算額 - 24年度予算額 -		
具体的施策 4 拠点施設としての支援の充実				
「地域における男女共同参画講座・講演会」支援事業	支援件数を50件以上に する。	市民センターや公民館など地域が主催する男女共同参画に関する講座・講演会について、プログラム作成、講師紹介等のアドバイスをを行い支援を行った。 支援回数：54件〈52件〉 (内訳) プログラム作成 0件〈1件〉 講師紹介 24件〈40件〉 アミカス寸劇隊派遣事業 8件〈8件〉 出前講座 22件〈3件〉	A	市) 事業推進課
		予 算 額 25年度予算額 - 24年度予算額 -		
男女共同参画推進サポーター派遣事業	年間派遣件数50回	○男女共同参画推進サポーター派遣事業 平成23年度に養成講座を修了し新規登録した30人と、前期より継続して登録した17人、合計47人(女性39人・男性8人)の第4期サポーターを、地域が主催する男女共同参画に関する講座・講演会に講師として派遣した。 ・講座への派遣回数 12回〈25回〉 ・講座の受講者数 延べ404人〈671人〉 ○第4期男女共同参画推進サポーターのフォローアップ 「男女共同参画推進サポーターフォローアップ講座」の実施 平成24年度から3年間、市民講師として派遣する第4期サポーターの研鑽を図るための講座を実施した。 全2回 参加者数 延べ183人〈全4回 参加者数 延べ35人〉	B	市) 事業推進課
		予 算 額 25年度予算額 - 24年度予算額 -		

1 事業名称	2 業績目標	3 事業実績及び予算額	4 評価	5 事業実施担当課				
<p>具体的施策 5 区役所, 人権啓発センター, 婦人会館, 市民センターにおける取組の推進</p>								
<p>東区男女共同参画連絡協議会活動支援</p>	<p>男女共同参画の視点を持った地域リーダーの育成</p>	<p>①総会・定例会・専門部会の開催(委員:27人) 総会1回・定例会12回・専門部会(随時) ②東区のとどい(講演会等)の開催 参加者:310人<24年度:240人> 講演:「自分を育てる時間の使い方」 講師:村上 祥子 氏(料理研究家) ③男女共同参画社会づくり講座 参加者:370人<24年度:379人> テーマ「超高齢社会の絆を考える」 (3回シリーズ 共催:東市民センター) ④地域リーダー育成研修会 共催:東区 参加者:77名<24年度:65人> 「男女共同参画ってなあに」(講義) 講師:アマカス副館長 安部 修 氏 ⑤日本女性会議2013あなん(4名参加)<24年度:4人> ⑥区事業への参加 博多どんたく東区演舞台(運営委員会, 演舞台に参加) ⑦筑紫少女苑 成人式に参列 ⑧校区団体の組織づくり 区協議会委員(校区代表)27名</p> <p>予 算 額</p> <table border="1" data-bbox="592 1115 1209 1173"> <tr> <td>25年度予算額</td> <td>24年度予算額</td> </tr> <tr> <td>810千円</td> <td><810千円></td> </tr> </table>	25年度予算額	24年度予算額	810千円	<810千円>	<p>B</p>	<p>東) 企画振興課</p>
25年度予算額	24年度予算額							
810千円	<810千円>							
<p>博多区男女共同参画代表者会活動支援</p>	<p>地域における男女共同参画意識の浸透を図るとともに、女性リーダーの育成と活躍を支援し、男女が共に支えあい、安心して暮らせる社会を目指す。</p>	<p>①役員会及び定例会(4回) 各事業の協議及び報告と校区活動の情報交換等 ②男女共同参画講演会(参加者63名) テーマ:男女共同参画社会をめざして 講 師:寺坂カタエ氏 対 象:校区男女共同参画委員, 自治協議会長, 公民館長・主事, まち館館長 ③日本女性会議への参加(参加者数5名) 分科会・全体会へ参加 ④内閣府男女共同参画フォーラムin福岡市への参加 (各校区複数名) ⑤博多区男女共同参画代表者会と自治協との 意見交換会 「第2ブロック」(参加者41名) 「第5ブロック」(参加者48名) ⑥視察研修(参加者数:37名) 福岡県男女共同参画表彰受賞者講演 視察先:田川郡川崎町 講 師:ラピュタファーム代表 杉本利雄氏 ⑦各校区の情報共有 各校区の広報紙を一つにまとめて綴り, 各校区にて保有する。 ⑧区事業への参加協力 博多区市民どんたく隊へ参加(9名)</p> <p>予 算 額</p> <table border="1" data-bbox="592 2056 1209 2128"> <tr> <td>25年度予算額</td> <td>24年度予算額</td> </tr> <tr> <td>1,045千円</td> <td><952千円></td> </tr> </table>	25年度予算額	24年度予算額	1,045千円	<952千円>	<p>B</p>	<p>博) 地域振興課</p>
25年度予算額	24年度予算額							
1,045千円	<952千円>							

1 事業名称	2 業績目標	3 事業実績及び予算額	4 評価	5 事業実施担当課				
<p>中央区男女共同参画連絡会及び校区活動の支援</p>	<p>校区が主体的に活動するため、情報交換や交流の場を支援していく。</p> <p>校区状況に即した支援を行うため校区状況の把握に努めるとともに、世情にあった情報発信を行っていく。</p>	<p>校区主体で男女共同参画を推進していくため、平成22年度に中央区男女共同参画校区団体代表者を設立。校区男女共同参画推進協議会等相互の交流及び情報交換を行っている。(平成24年度より中央区男女共同参画連絡会へ名称変更)</p> <p>①男女共同参画連絡会 ・定例会(月1回程度)での情報交換 ・定例会での校区活動報告 ・区からの情報提供</p> <p>②研修・会議への派遣及び報告 NWEC研修(女性関連施設・地方公共団体・団体リーダーのための男女共同参画推進研修)及び日本女性会議へ区男女共同連絡会委員を派遣し(計3人)、連絡会で報告を行った。</p> <p>③中央区男女共同参画委員研修の共催 中央区男女共同参画連絡会主催の研修会を共催としてサポート(講師:安部事業推進課長 / 参加者:80名)</p> <p>④区事業に参加 博多どんたく港まつりパレード</p>	<p>B</p>	<p>中) 企画振興課</p> <p>※25年度は、地域振興・支援課</p>				
		<p>予 算 額</p> <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <td>25年度予算額</td> <td>24年度予算額</td> </tr> <tr> <td>386千円</td> <td>〈182千円〉</td> </tr> </table>	25年度予算額	24年度予算額	386千円	〈182千円〉		
25年度予算額	24年度予算額							
386千円	〈182千円〉							
<p>中央区女性地域アクティブメイト事業</p>	<p>学習・活動の場・交流の場を提供し、女性の社会参画を促進する。</p>	<p>各校区男女共同参画協議会会長が推薦する地域コミュニティの中で若手・中堅として活躍が期待される女性を「中央区女性地域アクティブメイト」に任命し、下記の活動を行った。</p> <p>アクティブメイト14名</p> <p>(1)学習・研究活動 行政や地域、男女共同参画などにおいて市民生活に係わる様々な問題の中から、自分たちで研究テーマを設定し、学習・研究活動を行い、また、その活動を通して、会議の運営やプレゼンテーション力などの技術を習得した。 25・26年度テーマ:コミュニケーション・子どもと遊び・私達のまちのゴミ事情</p> <p>(2)報告活動 ・研究成果や活動結果を報告書にまとめ、中間報告会を開催 ・各校区の男女共同参画協議会等で随時活動報告</p> <p>(3)旧アクティブメイトへの情報提供とアンケート 前年度までに活動したアクティブメイトに対しその後の状況を把握するためにアンケートを実施し、また随時情報提供を行った。</p>	<p>B</p>	<p>中) 企画振興課</p> <p>※25年度は、地域振興・支援課</p>				
		<p>予 算 額</p> <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <td>25年度予算額</td> <td>24年度予算額</td> </tr> <tr> <td>288千円</td> <td>〈317千円〉</td> </tr> </table>	25年度予算額	24年度予算額	288千円	〈317千円〉		
25年度予算額	24年度予算額							
288千円	〈317千円〉							

1 事業名称	2 業績目標	3 事業実績及び予算額	4 評価	5 事業実施担当課		
<p>南区男女共同参画連絡会活動支援</p>	<p>男女共同参画の視点を持った地域リーダーの育成</p> <p>校区男女共同参画推進活動の充実</p> <p>校区男女共同参画推進団体間の情報交換の支援</p>	<p>校区主体で男女共同参画を推進していくため、平成20年度に南区男女共同参画連絡会を設立。平成25年度は全体会や学習会、ブロック会にて情報交換、グループワークなどを実施した。区は連絡会の事務局として支援を行うとともに、校区リーダー育成講座等の区主催事業を実施した。</p> <p>1. 南区男女共同参画連絡会の活動支援</p> <p>①全体会 年2回開催(6月、3月) 連絡会の活動内容や方向性について、各校区の意見を集約</p> <p>②学習会 年3回実施(7月、9月、1月) 男女共同参画についての講演会を実施 校区が抱える問題や、お互いの考え方などについてグループワークを実施 校区活性化、取り組み方等についても意見を交換</p> <p>③ブロック会 4ブロック 各2回開催 ブロック毎に、より細やかな情報・意見を共有</p> <p>④役員会 年6回開催</p> <p>2. 区主催事業</p> <p>①校区リーダー育成講座 2回【参加者数:43名】 地域で、男女共同参画の視点を持ったうえで指導的立場につける人物が増えることを目的として実施</p> <p>②南区男女共同参画セミナー【参加者数:94名】 校区男女協及び自治協、校区住民等を対象に開催</p> <p>1)男女共同参画啓発ビデオ上映 「女性の人権シリーズ 夫の虐待を許さない！ —夫婦のモラル・ハラスメント— 家庭に潜む、女性への人権侵害を許さない」</p> <p>2)講演 「男と女のいい関係～DVってなあに？～」 講師:原 健一氏 (佐賀県DV総合対策センター所長)</p> <p>③南区男女共同参画事業・活動報告書の作成 (発行は26年度)【部数:1,350部】 区主催事業や連絡会及び各校区男女協の活動実績を共有するために作成</p>	<p>B</p>	<p>南) 企画振興課</p>		
		<p>予 算 額</p> <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <td>25年度予算額 834千円</td> <td>24年度予算額 〈734千円〉</td> </tr> </table>	25年度予算額 834千円	24年度予算額 〈734千円〉		
25年度予算額 834千円	24年度予算額 〈734千円〉					

1 事業名称	2 業績目標	3 事業実績及び予算額	4 評価	5 事業実施担当課				
<p>城南区男女共同参画連絡会活動支援</p>	<p>各校区の自治協議会において、男女共同参画を推進する活動が実施されている。</p> <p>地域活動において、男女が共に、指導的立場に立って幅広く活躍している。</p>	<p>1 城南区男女共同参画連絡会の活動支援</p> <p>①定例会(10回) 校区活動報告,情報交換,行政からの情報提供。</p> <p>②広報紙づくり勉強会(全2回) 地域住民に男女共同参画に対して関心をもってもらうため、読んでもらえる広報紙作りの知識を習得し、校区の広報紙作成につなげた。 ・対象:各校区男女協委員</p> <p>③啓発 広く男女共同参画への意識啓発を図るために、研修の場や公共の展示スペースを利用して、11校区の活動パネルの展示や啓発物の配布を行った。(全3回) ・まちかど文化ひろば(区役所1階ロビー) ・委員研修開催時(市民センター2階ロビー) ・男女共同参画講演会開催時(区役所3階フロア)</p> <p>④その他 ・「日本女性会議2013あなん」への参加 ・「男女共同参画フォーラム」「アミカス記念祭」「あすばるフォーラム」への参加 ・各校区での広報紙の発行</p> <p>2 区主催事業</p> <p>①委員研修 「男女共同参画を地域ですすめるには!？」 男女共同参画を推進する団体の組織運営上の課題,活動上の課題,そして課題解決に向けてどう取り組むべきかを学んだ。 ・対象:各校区男女協委員 【参加人数:79名】 ・講師:西山 恵美子氏 (国立女性教育会館 客員研究員)</p> <p>②男女共同参画講演会及び日本女性会議報告会 東日本大震災を今一度,女性の視点で捉え,この福岡で暮らす私たちが今後その教訓をどう生かしていくか学んだ。 ・対象:各校区男女協委員,自治協関係者,公民館職員等 【参加人数:137名】 I部 「日本女性会議2013あなん」参加報告 II部 講演「震災後の女性と子どもたち - 避難所生活・DV・そして今 -」 ・講師:八幡 悦子氏(NPO法人 ハーティ仙台・助産師)</p> <p>③「日本女性会議2013あなん」への派遣 3名</p>	<p>B</p>	<p>城) 地域支援課</p>				
		<p>予 算 額</p> <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <td>25年度予算額</td> <td>24年度予算額</td> </tr> <tr> <td>985千円</td> <td>〈991千円〉</td> </tr> </table>	25年度予算額	24年度予算額	985千円	〈991千円〉		
25年度予算額	24年度予算額							
985千円	〈991千円〉							

1 事業名称	2 業績目標	3 事業実績及び予算額	4 評価	5 事業実施担当課				
<p>早良区男女共同参画協議会活動支援</p>	<p>校区活動の活性化へつながる活動の支援</p> <p>男女共同参画の視点を持った地域リーダーの育成</p>	<p>1. ブロック研修会 区内4ブロックにて委員研修会を実施 委員が研修会の企画から運営までを一貫して担当 ①早良公民館 91名(68名) 「一人ひとりがいきいきと輝く地域社会に」 講師 福永 宅司氏(子どもの学び館代表取締役) ②田隈公民館 62名(55名) 「輝き続けて90年 寺坂カタエの一代記」 講師 寺坂 カタエ氏 ③原西公民館 65名(66名) 「独身男性育児情報誌編集長からパパになって～社長としてパパとして思うこと」 講師 森 光太郎氏(リトル・ママ代表取締役社長) ④室見公民館 71名(76名) 「婚学」で男女共同参画社会を作る 講師 佐藤 剛史氏(九州大学大学院農学研究院助教)</p> <p>2. 日本女性会議2013あなんへの参加(委員5名)</p> <p>3. 広報誌「かたらい」発行 早良区内公民館、行政施設などに設置</p> <p>4. 委員研修会 委員が研修会の企画から運営までを一貫して担当 ①アミカス記念祭2013参加 4名(2名) 講演会「型にはまらない生き方」講師 養老 孟司氏 ②あすばる男女共同参画フォーラム2013 1名(7名) 基調講演「誰もが輝く社会へ～女性活躍に向けた課題と期待」等 ③研修会「男女共同参画ってなあに？」 54名 安部 修氏(アミカス副館長)</p> <p>5. 地域リーダー育成研修会「早良区男女共同参画フォーラム」 第1部:基調講演「男女共同参画5W1H」 講師 中嶋 玲子氏(前あすばる館長) 第2部:パネルディスカッション「地域でやってみようよ! 共同参画」</p> <p>6. 「早良区のつどい」開催 368名 第1部:早良区男女共同参画協議会事業報告 協議会委員による人権劇「今やらなきゃ!!!」 第2部:講演会「自分を生きるということ」 講師 吉永 みち子氏(ノンフィクション作家)</p> <p>予 算 額</p> <table border="1" data-bbox="592 1048 1209 1115"> <tr> <td>25年度予算額</td> <td>24年度予算額</td> </tr> <tr> <td>720千円</td> <td><720千円></td> </tr> </table>	25年度予算額	24年度予算額	720千円	<720千円>	<p>B</p>	<p>早) 地域支援課</p>
25年度予算額	24年度予算額							
720千円	<720千円>							
<p>西区男女共同参画連絡会活動支援</p>	<p>自治協議会会長、各種団体の校区代表及び会長並びに公民館長等のいわゆる地域リーダーへ就任出来る女性を育成する。数値目標:平成27年度までに25%とする。</p>	<p>校区主体で男女共同参画を推進していくため、平成25年度連絡会へ移行。会議やフェスティバルの開催、広報紙発行を実施した。区は連絡会事務局として支援を行うとともに、地域リーダー育成研修会や男女共同参画表彰等を実施した。</p> <p>1, 西区男女共同参画フェスティバル 西区男女共同参画フェスティバル2013 「ともしつくり いきいきとしたまち」 230名(300名)</p> <p>2, 日本女性会議 日本女性会議2013あなん参加 1名(4名)</p> <p>3, 委員交流・意見交換会 ①6月委員交流会・意見交換会 40名(41名) 実行委員・年間テーマ決定 ②9月委員交流会・意見交換会 31名(32名) 「地域課題の解決に向けた実践」 講師 石田 喜久美 委員(壱岐校区) ③1月委員交流会・意見交換会 26名(33名) 「地域の男女共同参画意識を高めるためには」 講師 岩永 真一 氏(福岡テンジン大学学長) ※地域リーダー育成研修会として開催 ④3月委員交流会・意見交換会 29名(30名) 「私たち今“いきいき”してますか」</p> <p>4, 全体会 ①40名(6月委員交流会終了後、同日開催) ②29名(3月委員交流会終了後、同日開催)</p> <p>5, 広報紙「なぎさ」 45号・46号(各号6500部)発行 <43・44号は6400部ずつ発行> 年2回、9月・3月に発行している。</p> <p>6, 男女共同参画表彰 受賞者:1団体 <受賞者:5名, 3団体></p> <p>予 算 額</p> <table border="1" data-bbox="592 2065 1209 2132"> <tr> <td>25年度予算額</td> <td>24年度予算額</td> </tr> <tr> <td>1,130千円</td> <td><1,333千円></td> </tr> </table>	25年度予算額	24年度予算額	1,130千円	<1,333千円>	<p>B</p>	<p>西) 振興課</p>
25年度予算額	24年度予算額							
1,130千円	<1,333千円>							

1 事業名称	2 業績目標	3 事業実績及び予算額	4 評価	5 事業実施担当課
男女共同参画社会づくり講座	市民センターにおける男女共同参画講座・講演会の実施。	男女共同参画社会づくり講座「超高齢社会の絆を考える」 ①「男女共同参画を推進するために」 福岡県男女共同参画センターあすばる館長 村山 由香里 ②「ぼけても普通に暮らしたい」 第2宅老所よりあい 所長 村瀬 孝生 ③映画会「折り梅」 受講者数 全3回:393名	A	東)生涯学習推進課
		予 算 額 25年度予算額 168千円 24年度予算額 <45千円>		
婦人会館における講座・講演会の開催	主催事業及び婦人会館利用のグループ・団体との共催事業実施を進め女性グループの組織化や自立化を促進する。	主催事業及び婦人会館利用のグループ・団体との共催事業実施を進め女性グループの組織化や自立化を促進した。 ・主催事業2講座 <6講座> ・共催事業5グループ・団体と5講座 <5グループ・団体と6講座>	A	教) 婦人会館
		予 算 額 25年度予算額 1,039千円 24年度予算額 <1,045千円>		
具体的施策 6 公民館における取組の推進				
公民館における男女共同参画学習講座	公民館主催事業(男女共同参画講座)実施館数の増加。 60館	公民館主催事業のうち男女共同参画学習講座を重点事業として実施。 公民館数 49館 < 43館 > 回数 193回 < 167回 > 参加人数 5,485人 < 5,003人 >	B	市) 公民館調整課
		予 算 額(全主催事業分) 25年度予算額 55,139千円 24年度予算額 <55,667千円>		
具体的施策 7 男女共同参画に関する調査・研究				
地域における男女共同参画に関するプログラム集の作成	テーマ別に分類し、より活用しやすいものにする。	2012・2013年度に各市民センターや公民館、男女共同参画協議会及びアミカスで実施された男女共同参画に関する講座・講演会を、テーマ別に分類して紹介。 2013年度(平成26年3月発行) 作成部数:1,000冊<23年度1,000冊>	A	市) 事業推進課
		予 算 額 25年度予算額 - 24年度予算額 -		
市民意識調査	施策に反映できる、より有効な調査項目を検討する。	男女共同参画に係る施策を展開するうえで基礎資料とするため5年ごとに調査を実施。 ○平成25年度調査(調査期間:平成25年8月30日~9月17日) ・調査対象者数 4,500人 ・回収率 43.3% ・設問数 21問	A	市) 男女共同参画課
		予 算 額 25年度予算額 3,100千円 24年度予算額 -		
女性の雇用状況やワーク・ライフ・バランスに関する調査分析	施策に反映できる、より有効な調査項目を検討する。	企業における男女共同参画に関する取組状況を把握し、男女共同参画に係る施策を展開するうえでの基礎資料とするため5年ごとに調査を実施。 ※前回調査は平成21年に実施。 次回は平成26年に実施予定。	-	市) 男女共同参画課
		予 算 額 25年度予算額 - 24年度予算額 -		